

## 日本の伝統文化と伝説に触れる体験！

## 民話・怪談の夕べ in 回向院ツアー

～日本語にて公演（英語対応ガイド・英語解説付き）～

庶民文化と共に歴史を刻んできた、回向院にてこの地に語り継がれてきた「\*本所七不思議」などの民話・怪談の夕べを開催します。日本語にての公演を英語解説付きでお楽しみいただく特別企画です。併せて、三味線や太鼓などの演出体験により伝統芸能を堪能して頂きます。公演までのひとときは「すみだ北斎美術館」「刀剣博物館」「東京都慰霊堂」など両国の歴史を訪ね歩くツアーをご案内します。全行程終了後には本所七不思議ゆかりの地や東京スカイツリー界限など自由散策をお勧めする、庶民文化に触れるミステリアスなイベントツアー。是非この機会にご参加下さい！



■ 行程（JR総武線両国駅・江戸NOREN午後12時50分集合 午後1時出発）

両国駅 ... (徒歩)... **お江戸両国亭**(民話ミニライブ) ... **すみだ北斎美術館**(特別展)

**東京都慰霊堂**(横網町公園) ... **刀剣博物館** ... **吉良邸跡**... **回向院～特別企画：**  
**墨田区にまつわる民話・怪談の語りと伝統芸能や英語による法話・お囃子体験などを堪能して頂きます。**(英語解説付き/おもてなしのお茶菓子付き)

...両国駅(午後8時解散) ★解散後自由参加による「本所七不思議ゆかりの地めぐり」ご案内

■ 日程 2024年8月20日(火) 午後1時00分～午後8時00分

■ 旅行代金 (お一人様) ~~17,000円~~ (税込) ⇒ **JANZメンバー 11,000円**

■ 旅行代金に含まれるもの イベント入場料、拝観入場料、消費税

■ 旅行代金に含まれないもの 食事代、飲料、個人的な消費

■ 募集人員 40名 ■ 最少催行人員 20名

■ ツアーガイド 同行します。(英語対応可能)

## 【キャンセル料について】

7日目まで...無料

6日～2日前まで...旅行代金の30%

旅行開始日の前日...旅行代金の50% 旅行当日...旅行代金の100%

※詳しい旅行条件書をお渡しいたしますので、事前にご確認上、お申し込みください。

## Trip in real Japan (トリップ イン リアル ジャパン)

〒131-0033 東京都墨田区向島3丁目10-5 (東京都知事登録旅行業地域-8501号)

お問合せ・お申込み：090-1554-2000 熊谷 mail : trj0517kuma@trjk.jp

## 見どころポイント

### 【回向院】

本所両国を象徴する寺院です。江戸の町500余町を焼失し、10万人以上と言われる死者を出したという明暦3年(1657)正月の大火、俗にいう振袖火事の後、惨状を目のあたりにした将軍後見役の会津少将保科正之から合葬の指示がありました。その結果、本所牛島新田の地60間四方(約3,600坪)が下付され、貴賤の別なく死者を埋葬しました。これが今の諸総山無縁寺回向院の始まりです。回向院はその後、江戸市中全ての無縁仏を埋葬するようになりました。よって、回向院を参拝する人々で両国周辺は賑わうようになり、様々な店舗・演芸などが集まる場所になりました。



(イメージ)



### 【本所七不思議】

東京都墨田区の本所に江戸時代から伝わる奇談・怪談のことを指し、江戸時代の典型的な都市伝説のひとつで古くから落語などの話のネタとして庶民の好奇心をくすぐり親しまれてきました。所謂「七不思議」の一種です。



### 【すみだ北斎美術館】

世界的な画家として評価の高い葛飾北斎は本所割下水(現在の墨田区亀沢付近)で生まれたと言われており、90年の生涯のほとんどを区内で過ごしながらか多くの作品を残しました。そんな墨田区が誇る世界的な芸術家北斎の作品が楽しめる美術館です。常設展では北斎の生涯に沿ってその人物像や作品、「すみだ」との関わりなどを紹介するとともに、北斎が国内外に与えた様々な影響を紹介しています。



### 【横網町公園・東京都慰霊堂】

昭和2年2月着工、同5年9月2日に完成しました。慰霊堂内の供養塔に遺骨を安置する変則の五層塔で高さ41mあり、堂の総建坪は1,414㎡あります。「震災記念堂」と称していましたが、太平洋戦争による都内戦災犠牲者約10万5,400人(一般都民のみ)の遺骨をあわせて安置したため、昭和26年9月1日「東京都慰霊堂」と改称しました。3月10日、9月1日の両記念日には法要が盛大に行われ多くの人々が参拝します。

### 【刀剣博物館】

刀剣博物館は日本刀を保存・公開し、日本刀文化の普及の為、また世界に日本刀の魅力を発信していく拠点となっています。所蔵には刀剣類、刀装、刀装具、甲冑、金工資料、古伝書等が多数ありその中には国宝、重要文化財など、国の指定・認定物件も数多く含まれています。



### 【吉良邸跡】

「忠臣蔵」で知られる吉良上野介義央の江戸上屋敷跡(吉良邸)。降りしきる雪のなか亡き主君・浅野内匠頭長矩の仇討ちに元赤穂藩の四十七士が向かった先です。かつて吉良はこの一帯に広大な屋敷を構えていましたが、本所松坂公園として残るのは吉良邸の北側の一部のみ。